

平成28年 第11回 伊丹市教育委員会 定例会 会議録

1. 日 時 平成28年11月24日(木) 午後2時00分～午後3時10分
2. 場 所 総合教育センター 2階 講座室
3. 出席者 <教育委員会>

教育長	木下 誠	教育委員	秋田 久子
教育委員	江原 礼子	教育委員	川崎かおり
教育委員	川畑 徹朗		

<事務局>

教育次長	二宮 叔枝	学校給食センター所長	田中 康之
学校教育部長	村上 順一	中学校給食センター設立準備室長	長澤 利文
生涯学習部長	小長谷正治	社会教育課長	中畔明日香
教育長付参事	二宮 毅	スポーツ振興課長	前田 勝弘
教育長付参事	谷澤 伸二	公民館長	池田 真美
管理部副参事	升井 竜雄	人権教育担当主幹	森口 真一
総合教育センター所長	後藤 猛虎	教育総務課長	中井 秀典
施設課長	宮木 哲男	教育総務課	高田 幸美
教育企画課長	春名 潤一	教育総務課	寺内 みこ
総合教育センター主幹	尾崎 眞弓		

4. 欠席者 なし
5. 傍聴人 なし
6. 議 事

(1) 開会宣言 木下教育長(午後2時00分)

(2) 日程報告 木下教育長より次のとおり会議を進める旨の発議があり、全委員はこれを了承。

- 日程第 1 平成28年第10回定例会会議録の承認
日程第 2 教育長報告
日程第 3 報告第8号の承認
日程第 4 議案第61号の審議
日程第 5 議案第64号の審議
日程第 6 議案第62号の審議
日程第 7 議案第63号の審議

木下教育長より「日程第6については個人情報を含むため、日程第7について

は人事に関する案件であるため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定に基づき非公開にしたいと思いますが、よろしいでしょうか」との発議があり、全委員はこれを了承。

日程第6及び日程第7は非公開の秘密会となる。

(3) 平成28年第10回定例会会議録の承認（日程第1）

平成28年第10回伊丹市教育委員会定例会（平成28年10月20日〈木〉開催）の会議録については、全委員一致でこれを了承。

(4) 教育長報告（日程第2）

管理部長より「11月分人事報告」・「10月分教育施設関係工事の着工・竣工報告」・「10月分の寄附採納報告」について、学校教育部長より学校教育部の、生涯学習部長より生涯学習部の、教育長付参事より人権教育室の「10月分行事实施報告」・「12月分行事实施予定」について、それぞれ説明があり、質疑応答の後、全委員一致で「教育長報告」を承認。

質疑応答

江原委員 4ページの教育企画課の行事实施報告について、第9回定例会の際に、幼稚園改革について庁内検討委員会の開催を10月に予定していると伺ったと思う。前回の協議会で、公立幼稚園の募集人数等を詳しく説明いただいたところだが、そのあたりの現状についてお聞きしたい。

春名課長 当初は、事務局及び関係する市長部局等による検討委員会を下半期に開催し、基本方針の策定について議論を進めていくということを予定していた。9月に市民講座を終え、市民の方々から貴重なご意見を多数いただいたこと、また、その後の状況に変化が見られることなどを考慮し、現在教育委員会事務局内で基本方針の骨子について、慎重に検討を進めているところである。骨子がある程度固まった段階で、検討委員会において議論したいと考えており、作業を進めているところであることをご理解いただきたい。

江原委員 このことについては、市民の方々も色々なお考えがあるので、丁寧に進めていくことが大切だと思う。しかし、公立幼稚園の応募人数を見ると、早急に考えなくてはならない問題だと感じている。このことは教育委員会全体で計画的、組織的に動いていくべきことなので、着実に検討を進めて

いただけたらと思う。

木下教育長 応募人数の大幅な減少については、大きな要因として考えられることが2つある。まずは、公立と私立の保育料格差がなくなったこと。そして、江原委員がおっしゃったような、先行きが不透明だということからくる不安感である。こうした状況からも、基本方針と実施計画をできるだけ早い時期にと考えているが、これまで実施した市民講座や教育トークにおいて多数のご意見をいただいたところであり、現在事務局内においてそういったことも加味しながら、素案の作成に向けて調整を行っている。現時点では、1月以降に教育委員の皆様へ素案を見ていただいて、協議していただきたいと考えている。

秋田委員 1－2ページの人事報告について、メンタルの病気休暇を取られている教諭の年代を教えてください。

二宮次長 小学校は20代、中学校は50代である。

秋田委員 20代の方の性別が分かれば教えてください。

二宮次長 いずれも女性である。

秋田委員 5ページの第5回教育支援委員会について、就学にかかる相談ということで、特徴的なことがあれば教えてください。

村上部長 教育支援委員会については、10月までに5回実施したところであるが、今後2月まで続いていくものと考えている。インクルーシブ教育が進むなかで、特別支援学級と通常学級間の転籍がしばしば見られる。個別に観察し、どのように学ぶのがその子にとって最適かということについて保護者に具申し、同意を得ている段階である。全体的な特徴として、やはり対象人数の増加を感じている。

秋田委員 同じページの第2回伊丹市いじめ防止等対策審議会について、第1回、第2回を実施され、何か情報があればお教えいただきたい。

村上部長 10月までに開催した審議会においては、SNSに絡む問題、要するに見えないところでのいじめの問題が気になるという意見が多く出ている。また、いじめフォーラムに向けての協議では、生徒や保護者、教員など様々な立場の者が語り合うような形で実施できないかという意見が出された。

木下教育長 委員の方が非常に積極的に発言されている。伊丹市では、他市に先駆けてこの審議会を立ち上げたが、全国で審議会を設置している自治体は30%に満たない。警察官や関係機関の職員、保護者、自治会、弁護士、臨床心理士など、本当に様々な立場の方が参加してくださり、いじめの未然防止のため、市民の意識高揚に向けた取組について、我が事として議論してくださっている。

秋田委員 7-3ページの新規採用教員訪問指導について、南小学校の外国語活動の内容と様子を教えていただきたい。

尾崎主幹 南小学校の外国語活動は、通常、学級担任と指導補助員によるチームティーチングで授業しているが、初任者の訪問指導ということで、対象の教諭が1人で授業した。内容は、外国語に慣れ親しむということで、国旗などを用いて、国と料理を繋げていくような活動をしていた。普段チームティーチングによる授業なので、教諭が前に立って1人で授業をするというのは少ないが、この教諭が外国語大学出身で英語が得意ということもあり、この授業に挑戦したということである。

秋田委員 国とお料理を繋ぐことで興味を起こさせながら、それを英語でということか。

尾崎主幹 4年生なので知っている単語が少ないことから、難しい指示は日本語を使いながらであったが、出来る限り英語による授業をしようとされていた。

秋田委員 児童はどのような様子であったか。

尾崎主幹 やはり少し難易度が高かったのか、難しそうに見える場面もあったが、

グループで考え、発表する活動では手をあげて積極的に参加する様子がかがえた。

川畑委員 確認だが、16-4ページの土曜学習実施状況について、笹原中学校の平均生徒数が0人になっているが、32人ということでよいか。

中畔課長 はい。申し訳ない。

(5) 報告第8号の承認（日程第3）

木下教育長より「報告第8号 教育長の委任事項並びに専決事項に関する規則第2条第2項の規定による専決処分報告について」の「専決第11号 平成28年度第3回教育関係費補正予算要求の申出について」を議題とする旨の発議の後、「平成28年度第3回教育関係費補正予算要求の申出について」、緊急を要したので専決処分により処置したものです」との説明がなされ、管理部長より補足説明があり、質疑応答の後、全委員一致で「報告第8号」の「専決第11号」を承認。

質疑応答

江原委員 参考資料を見るとアスベスト対策事業を実施するとあるが、今そのアスベストは何かで覆われている形か。

宮木課長 全て囲い込み状態で安全は確保されている。

木下教育長 安全は確保されているが、全て除去しようということである。

宮木課長 天王寺川中学校と稲野小学校で現在確認されているアスベスト含有吹付け材を全て取りきることにしている。

木下教育長 今回の補正で27億円という非常に多額の予算を要求している。これまで何度か取り組んできたように、今回も国の有利な財源を上手く活用し、大規模改造や空調改修の前倒しを予定している。事業の概要は参考資料のとおりである。

(6) 議案第61号の審議（日程第4）

木下教育長より「議案第61号 伊丹市立野球場等規則の一部を改正する規則の制定について

て」を議題とする旨の発議の後、「施設の用途を廃止するため、伊丹市立野球場等規則の一部を改正する規則を制定しようとするものです。」との説明がなされ、生涯学習部長より補足説明があり、全委員一致で「議案第61号」を原案のとおり可決。

(7) 議案第64号の審議（日程第5）

木下教育長より「議案第64号 伊丹市スポーツ推進審議会への諮問について」を議題とする旨の発議の後、「伊丹市スポーツ推進計画を策定するにあたり、伊丹市スポーツ推進審議会に意見を求めようとするものです。」との説明がなされ、生涯学習部長より補足説明があり、全委員一致で「議案第64号」を原案のとおり可決。

(8) 議案第62号の審議（日程第6）

秘密会での審議の後、全委員一致で、「議案第62号 伊丹市文化財保存審議委員会委員の委嘱について」を可決。

(9) 議案第63号の審議（日程第7）

秘密会での審議の後、全委員一致で、「議案第63号 平成29年度伊丹市公立学校・幼稚園教職員人事異動方針の策定について」を可決。

(10) 閉会宣言

木下教育長（午後3時10分）

上記のとおり会議の要旨を記録し、ここに署名押印する。

伊丹市教育長 木下 誠

伊丹市教育委員会委員 江原 礼子